

※ 今週のアウトルック (9/19~9/23)

先週は今週にFOMCを控え、全般的には小動きな展開となりました。  
今週は、FOMCの結果に大きく左右されそうですが、審議内容から12月の利上げはるかどうか、そのあたりの解釈にも影響を受けそうです。

先週ドル円は、前101円台後半から103円台前半の狭いレンジでの動きとなりました。

今週20、21日開かれる、FOMCの結果に大きく左右されそうですが、  
市場の予想は利上げの可能性が4割程度といった所でしょうか。

それだけに、利上げが決定された場合のドル買いの勢いは強いものとなる可能性がありそうです。

また、反対に利上げが見送られた場合でも、101円付近のレジスタンスが破られることとなり、再び100円を割ろうとする動きが出てくる可能性もありそうです。

ドル円の予想レンジは99円から105円です。

先週のユーロ円も、115円付近を中心とした狭いレンジでの動きとなりました。

今週、FOMCで利上げが見送られた場合には、113円を割ろうとする動きが出てくるように思います。

反対に利上げが決定した場合でも、反応はユーロドルが中心となり、ユーロ円の反応は限定的なものになってしまう可能性もありそうです。

ユーロ円の予想レンジは111円から117円です。

ポンド円は、135円を先週末に大きく割り込んでしまったまま、NY市場を終了しています。  
一度130円付近を目指す可能性が高そうです。

ポンド円の予想レンジは128円から140円です。

今週は、FOMCの結果に素直に反応しそうですが、市場の関心はすでに12月利上げに移っている可能性もあり、FOMCの審議内容次第では、利上げ見送りでドル売りに反応した後、すぐに買い戻しが大きく入ってくる可能性も考慮したほうが良さそうです。

\*免責事項\*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。